

重井 明 無主物 連作祭壇画

無主物 朝日 2011年8月から制作、現在加筆中



3.11を描く

2016年
10月1日(土)~11月12日(土)



東松山・国木田美術館

埼玉県東松山市下塘子1401
電話0493-22-3266
月曜休館（祝日の場合は翌平日）



壺井明 連作祭壇画 無主物 3.11 を描く



無主物 避難指示区域 2011年6月から制作、完成



無主物 仮設のひとびと 2014年12月から制作、2015年8月完成

壺井明(1976年生)は、2011年3月の福島第一原発事故後に飛散した放射性物質を、誰のものでもない「無主物」であるという東京電力の主張を聞き、無責任さに憤って、3枚のベニヤ板に油絵具で絵を描きはじめた。それが「無主物」のはじまりであった。

最初に絵を発表したのは2012年3月11日。場所は国会議事堂前。脱原発デモに参加し、路上に並べた。そのときの画面と、今の画面を比べると、絵はかなり変化している。壺井は、デモや福島の集団疎開裁判に絵を持参し、出会った人たちから聞いた悩みや証言を、少しづつ描き加えていったのだった。「いつ完成するかはわからない。福島の苦悩が続く限り、描き続けたい」と壺井は言った。

2013年2月から4月にかけて、丸木美術館の一室で、特別展示「無主物」が開かれた。たった1点の絵の展示であったが、反響は大きかった。それから3年半の歳月が流れた。「無主物」は連作となり、壺井は街へ出て絵を並べ、道行く人びとに語り続けていた。福島の原発事故は、いまだ終息していない。壺井の制作も終わらない。

今回の展覧会は、「無主物」連作の中間報告である。

チラシ持参の方は、美術館入館料が100円引になります

公益財団法人 原爆の図 丸木美術館

5月5日は開館記念日・8月6日はひろしま忌

[常設展]「原爆の図」連作

「水俣の図」

「南京大虐殺の図」

「アウシュビツツの図」

「水俣・原発・三里塚」

絵本原画、丸木スマ水彩画等

[開館時間] 午前9時～午後5時

[休館日] 月曜日(祝日の場合は翌平日)

[入館料] 大人900円 中高生または18歳未満600円

小学生400円 団体(20名以上)、60歳以上、

チラシ持参者、比企地区在住者100円割引

障害(しょうがい)のある方は半額

〒355-0076 埼玉県東松山市下唐子1401

TEL 0493-22-3266 FAX 0493-24-8371

[U R L] <http://www.aya.or.jp/~marukimsn/>

[Eメール] marukimsn@aya.or.jp

[交 通] ● 東武東上線森林公園駅

南口よりタクシー10分、徒歩50分

● 東武東上線東松山駅・高坂駅より

市内循環バス唐子コース(日祝運休)

「浄空院入口」「丸木美術館北」下車

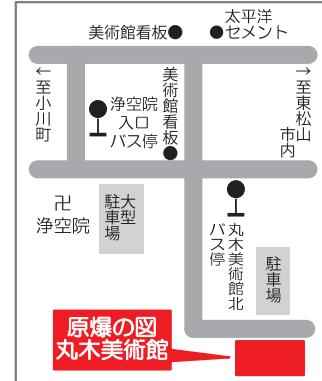
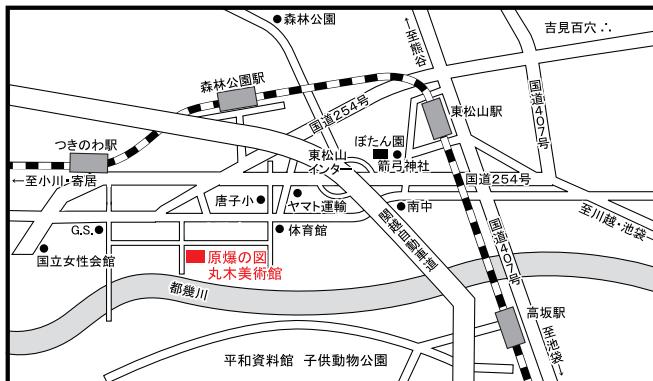
● 関越自動車道

東松山インターより小川方面10分

● 東武東上線つきのわ駅南口から徒

歩27分、詳細は丸木美術館にお問

い合わせ下さい



【市内循環バス唐子コース時刻表】

○丸木美術館行き (日祝運休)

08:05 東松山駅東口→08:22 浄空院入口

11:12 東松山駅東口→11:29 浄空院入口

12:07 高坂駅西口→12:25 丸木美術館北

13:12 東松山駅東口→13:29 浄空院入口

15:22 高坂駅西口→15:40 丸木美術館北

※帰りの時刻はお問い合わせ下さい。